



第317号

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

静臨技ニュース

発行所／(一社)静臨技渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川1-1-15 ヴィラセーユー稲川207
TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113
発行者／山口 浩司 編集責任者／菌田 明広 発行日／平成28年8月1日 印刷所／小林クリエイト(株)

8月号の内容

◆ 平成28年度 定時総会報告	…… 1～4
◆ 会員投稿	…… 5
◆ お知らせ(検体採取講習会関連/会員名簿)	…… 6
◆ 研修会終了報告	…… 7～9
◆ 研修会・講習会案内	…… 10～13
◆ 平成28年7月・8月・9月行事予定	…… 14
◆ 会員の異動	…… 15

平成28年度定時総会 議事録

定款第14条により、定時総会(平成27年度決算総会)開催

1、開催日時

平成28年 6月11日(土)
午前11時25分～午後12時35分

2、開催場所

静岡県男女共同参画センターあざれあ



3、会員数

正会員総数 1,574名中、出席者数 1,235名
(当日出席 176名、書面による議決権行使者 1,059名)

4、出席役員

三宅和秀、山口浩司、菌田明広、鈴木雅人、稲村義男、山田哲司、加藤智行、
井川千春、杉澤きよ美、都築農夫志、市川千津子、川口貴子、新村喜明、清水憲雄
梶間弘美、伊藤喜章、豊田次郎、渡辺時治(監事) 榛葉智之(監事)
(出席理事18名中17名、出席監事2名中2名)

5、議長

石川 隆之(富士市立中央病院)
勝又 俊郎(順天堂大学医学部附属静岡病院)



6、書記

原田 勉（沼津市立病院）

鈴木 良美（富士宮市立病院）



7、資格審査委員

野木 和佳（（社）有隣会 富士病院）（議事運営委員を兼務）

鈴木 茂勝（（財）芙蓉協会 聖隷沼津病院）

塚原 美香（静岡県立静岡がんセンター）

西村 章（静岡医療センター）

鈴木 信二（JCHO 三島総合病院）

吉田 理人（市立伊東市民病院）

8、議長選出の経過

定刻を 15 分遅れての午前 11 時 25 分に定款施行細則の第 32 条により稲村常務理事を司会者として、伊藤事務局長が開会を宣言し、定款 24 条の 3 項に基づき、三宅会長が挨拶をし、定款第 16 条の規定に基づき、議長の選出を行った。

結果、司会者より議長に石川隆之氏、副議長に勝又俊郎氏を指名した。異議が無かったので議長は登壇し、挨拶の後、資格審査委員 6 名と書記 2 名を選出した。なお、議事運営委員は資格審査委員が兼務することになった。議事録については定款第 20 条により議長および会長が確認後記名押印する旨の報告もなされた。

議長より資格審査委員長に定款第 17 条による「会議の定足数」の確認があり、野木資格審査委員長から本日の総会は定款所定数を満たしたので有効に成立した旨の報告があった。

9、議事運営について

第 1 号議案から第 5 号議案が審議され、議長の閉会宣言にて総会を終了した。

壇上での議案審議の状況



意見回答の準備をする理事

10、付記

総会に先立ち、以下の表彰と熊本県への医療支援の感謝状授与を行った

功労賞	2名
永年職務精励者表彰	41名
わかふじ奨励賞	9名
学生奨励賞	1名
医療支援の感謝状	3名



わかふじ奨励賞授与の様子

以下に総会の各議案について、書面表決書で提出された意見と回答を記載致します。

<第2号議案>

- ・村井信夫（会員番号 220694 静岡県立こども病院）

【意見】旅費交通費および会議費について

【回答】

「旅費交通費」は金額の大きさから考えて、管理費ではなく事業費のものを言われているかと思えます。例えば学術部門研修会においては東部・中部・西部から実務委員が参集し、また遠方からの講師をお呼びすることもあり、1回で5万円前後の旅費がかかります。部門長会議や精度管理委員会・精度管理成績検討会・県学会なども同様です。それ以外にもメディメッセージ等には多くの会員にご協力を仰ぎ、80万円以上の旅費がかかっています。また2年後には全国学会を控え、視察も行いました。

「会議費」については主に理事会・総会・支部会の旅費と総会資料印刷代が金額の大半を占めています。本年度は理事会が9回行われ、また今回の県学会に向けた準備のため東部支部会が活発に行われた為、昨年よりも増額になったと思われます。決して無駄なことに支出している訳ではありませんので、ご理解をいただきたいと思います。

- ・鈴木佳苗（会員番号 334432 (株)遠州予防医学研究所)

【意見】正味財産増減計算書を見るが、各項目の増減理由が不明。

【回答】

ご意見ありがとうございます。平成20年度基準の法人会計の書式に変わってから、確かに決算書が解りにくくなっていると思えます。今後、決算概要についての説明文を付けるなど、改良を検討したいと思います。

<第5号議案>

- ・吉村道成（会員番号 220508 聖隷予防検診センター）

【意見】

「申しわけありませんが各候補者が分かりませんのでこの部分は白紙でお願いします。」と記入あり。

【回答】

日臨技の議決権行使でも理事候補者の詳細が分からないという意見が出ているようです。個人情報の問題など、どこまで開示すればいいのか理事会で検討していきたいと思えます。

<その他の意見>

- ・木野徳子（会員番号 224014 市立島田市民病院）

【意見】

- ① 役員候補者選考委員と、役員候補を同意に承認するのはおかしくないですか？
- ② 財務諸表は字が小さくて読みにくい。

【①の回答】

理事は定款第 23 条により総会の決議によって選任され、役員候補者選考委員は、役員候補者選考規程第 3 条の 3 項により、総会によって承認を得るという縛りがあります。

現在までの役員候補者選考委員は今回推薦されている候補者を選び、推薦して、この総会終了後に任期を終えます。そして本総会で選任する役員候補者選考委員は、今日の総会終了後からが任期の委員ですので、この総会で選ぶ必要がありますので、ご理解いただきたいと思えます。

【②の回答】

ご意見ありがとうございます。「財務諸表」については議案書に合わせる関係から小さな文字になり、ご迷惑をお掛けしているかと思えます。ホームページには更に詳しい帳票まで掲載してありますので、そちらをご参照ください。

- ・平井晃（会員番号 220853 菊川市立総合病院）

【意見】

書面表決で「承認しない理由」のみを書かせるのは「承認する」に誘導する意図が窺われるため、公平性の点で問題はありませんか？「どちらも理由を書かせる」又は「どちらにも理由を求めない」の方が良いと思えます。ご検討下さい。

【回答】

ご意見ありがとうございます。承認を誘導しているつもりはありませんが、そのように取られてしまうのは良いことではありませんので、今後は「議案に対する意見」などを一案に文言を理事会にて検討していきます。



平成 28・29 年度 静臨技役員

静岡県立総合病院 匂坂 博美

今年の夏休みの旅行はマチュピチュに行こう！と決心し、10日間のお休みをいただき旅に出ました。南米大陸三大絶景とは、ナスカの地上絵、マチュピチュ遺跡、イグアスの滝です。どれも一生に一度は見てみたいとかねてから思っていたので、願ってもない旅となりました。

南米大陸に行くにはアメリカロサンゼルスを経由し、ほぼ2日間かけ、ペルーの首都リマに到着、やっぱり遠いと実感しました。

私はツアーに1人で参加したのですが、同じツアーの参加者は新婚さん2組、中高年のご夫婦2組、30代の男性、50代の男性、70代の女性、あと最高齢87歳の男性の13名と添乗員さんでした。

翌日、リマからナスカの地上絵を見るためバスで400キロ離れたピスコという町まで行き、セスナに乗りました。セスナは12人乗りで、全員窓側席を確保、しっかり地上絵を確認できるようになっていました。パイロットの男性の説明でじっと探して見るものの、実際は小さいし、薄いし、他の線が邪魔をしてわかりにくい・・・でも、事前に順番を覚えてもらっていたので何とかすべての絵を発見できました。それよりも、セスナの旋回に耐えられず、あと何回か旋回したら酔ってしまうところでした。

そして、いよいよマチュピチュです。リマから飛行機で標高3400mのクスコに到着、そこからさらにバスでオリヤンタイタンボ駅に向かい、列車に揺られマチュピチュ村にたどり着きました。車窓からの眺めは、本当に秘境に来た！と思うような川沿いの絶景で、インカの人達はなぜこんなところに都市を築いたのか不思議でした。マチュピチュ村は意外と観光地化していて、レストランやお土産店は夜遅くまで開いて驚きました。翌日、さらにバスで遺跡の入り口まで登り、いざ遺跡の中へ、映像で見ていた絶景が目の前に広がり、思わずみんな歓喜の声をあげました。晴天に恵まれ、遠くのアンデスの雪山もきれいに見えてこの上ない感動を味わいました。ツアー最高齢の87歳Hさんと記念写真を撮ってもらい、おかげで、高山病や体力の心配の心配も忘れてしまいました。



最後の絶景イグアスの滝にはクスコからさらに飛行機に乗り、ブラジルのイグアスへ降り立ちました。飛行機からは、世界1標高の高い湖チチカカ湖見ることができ、本当にラッキーでした。イグアスの滝はブラジルとアルゼンチン、パラグアイの国境に位置する世界3大滝の一つです。2日間にわたり、アルゼンチン側からとブラジル側から滝を堪能しました。アルゼンチン側ではボートに乗り滝壺近くまで行き、その水量と音に圧倒され、ブラジル側ではヘリコプターで上空から自然の壮大さを目の当たりにして興奮してしまいました。

今回の旅行では、荷物の紛失などハプニングはたくさんありましたが、移動の多い旅であったこともありご一緒した方々といろいろな話ができて、87歳のHさんにみんなが癒されながら、無事に帰国することができて本当によかったと思います。いつかきっと行ってみたいと考えている方がいらしたら、絶対にチャンスがあったら行ってみてください。期待を裏切らないと思いますよ。

【検体採取等に関する厚生労働省指定講習会】のご案内

研修会が開催されておりますが、静岡県の参加者数が少ない状況が続いております。
今後は研修会の開催回数も減少してきますので、未受講の会員の皆様におかれましては、早い時期に受講していただくことを強くお勧めします。
講習会への参加・開催日日程につきましては日臨技ホームページよりご確認ください。
また、開催日・開催会場によって開始時間が異なりますので、注意してご参加ください。

組織部からのお知らせ

「平成 28 年度会員名簿配布」と「前年度会員名簿回収」 並びに「次年度の会員名簿配布」について

平成 28 年度会員名簿が完成いたしましたので、賛助会員・役員・施設・会員宛にお送りします。

静臨技会員の個人情報保護の観点から、昨年度より名簿配布時に前年度名簿を回収しています。返却方法は、同封の返却用封筒に施設名等がわかるよう明記の上、中北便もしくはご郵送いただきます様ご協力をお願いいたします。

尚、次年度以降、個人会員様におきましては必要な方に会員名簿を配布させていただきます。

次年度の名簿が必要な個人会員様は、名簿返送時に所定の書類を添えてくださいます様お願いいたします。

研修会終了報告

事業名	静岡県臨床細胞学会 平成 28 年度第 1 回東部症例検討会
開催日	平成 28 年 6 月 17 日 (金)
会 場	沼津市立病院 (1 階 病理検査室, 2 階 医局研究室)
参加人数	24 人
内 容	4 施設から症例提示していただきました。症例は婦人科,呼吸器,消化器,脳脊髄液と多岐にわたり、基礎的なものから、診断に苦慮したもの、標本作製の工夫など、各施設内容の濃いものでした。細胞の見方や、どこまで判定できるのか、様々な意見が出され、今後の業務に活かせるポイントがいくつも出てくる内容でした。新たな参加者も加わり、ベテラン技師から勉強中の技師まで、幅広い方々に集まっていただくことができました。次回は、今回以上に活発な意見交換ができる会にしていきたいと思えます。

事業名	平成 28 年度 第 1 回 臨床一般部門研修会
開催日	平成 28 年 6 月 25 日 (土)
会 場	静岡市産学交流センター プレゼンテーションルーム
参加人数	59 人
内 容	<p>今回の研修会では、栄研化学株式会社の河野 秀幸先生に尿定性検査で使用される試験紙の取扱い・判定の注意点について、また、株式会社 LSI メディエンスの高野先生に糸球体型赤血球を中心とした非上皮系細胞について御講演していただきました。試験紙の取扱いについては、広く周知されていることから偽反応の原因となる意外な盲点など注意すべき事柄を学ぶことができました。</p> <p>糸球体型赤血球については、講師から参加者へ質問を投げかける形式の講演となり、基礎的ではあっても少し緊張感のある講演となりました。また、講演の前後で参加者に同じ問題を解いてもらい、参加者自身に知識の習得を実感していただくことができました。講演後の質疑応答においても会場の理解度が感じられ、参加者の一般検査の知識の習熟に役立つことができました。</p>



事業名	平成 28 年度 第 1 回病理細胞部門研修会
開催日	平成 28 年 6 月 19 日 (日)
会 場	静岡赤十字病院 2 号館 4 階 第 1 会議室
参加人数	77 人
内 容	<p>静岡赤十字病院において第 1 回病理細胞部門研修会が開催されました。細胞検査士資格取得に向けての基礎知識の習得をテーマとして、細胞検査士養成経験豊富な講師 2 名を東京からお呼び講義をして頂きました。</p> <p>婦人科と呼吸器を中心に基礎となる解剖学から細胞診業務の具体的な流れ、試験内容に関する解析とその対策の提示等、多くの情報を受講者に提供して下さいました。</p> <p>今回は細胞診の基礎学習及び受験に興味を持った県外からの受講者も多く、全体として 77 名の参加者で盛大な会が開催されました。是非この研修会をきっかけとして細胞検査士資格試験に挑戦される方が 1 人でも増える事を期待しています。</p>



事業名	平成 28 年度 第 1 回 臨床生理部門研修会
開催日	平成 28 年 6 月 25 日 (土)
会 場	静岡市立静岡病院
参加人数	106 人
内 容	<p>新人技師・日当直で心電図検査を行う技師向けの心電図基礎講習会は、100 人を超える多くの方にご参加いただき大盛況でした。</p> <p>前半は桑山技師に、役立つ心電図をとるために必要な知識（電極の付け方・機器の設置場所）やアーチファクト対策について、実際の心電図波形と共に詳しく説明していただきました。</p> <p>後半は循環器内科の縄田先生に、心電図を読むときに気をつけなければならないチェックポイント・結果の解釈について、医師の視点から説明していただきました。</p> <p>緊急連絡が必要な波形については、実例を交えてわかりやすく解説していただき、今後に役立つ大変有意義な研修会となりました。</p>



事業名	平成 28 年度 第 1 回 臨床微生物部門研修会
開催日	平成 28 年 7 月 2 日 (土)
会 場	静岡赤十字病院 2 号館 4 階第一会議室
参加人数	36 人
内 容	<p>講演 1 日常検査で行っているグラム染色の歴史から感染症の考え方まで幅広い内容の講義を行った。微生物学的検査を進めていく中で、画像所見を含めた患者背景を把握することが重要であり、臨床検査技師として診療の知識を深めることが必要であると感じた。</p> <p>講演 2 培地の性能評価や管理方法など品質を維持するために必要な知識を講義していただいた。検査結果の精度を保証していく上で培地の品質管理は不可欠で、自家調整培地に限らず生培地においても、ユーザーがすべき管理方法を習得することができた。</p> <p>講演 3 菌株保存の目的とそれに合った菌株保存方法を自施設の運用を踏まえて講義を行った。菌株保存は研究や疫学調査の目的だけでなく、追加の確認検査や教育としても必要であるため、施設規模に応じて適切な菌株保存が望ましい。</p>



事業名	第 2 回 輸血細胞治療部門研修会
開催日	平成 28 年 7 月 2 日 (土)
会 場	静岡労政会館 視聴覚室
参加人数	41 人
内 容	<p>バイオラッドラボラトリー 学術部 小黒博之先生に輸血検査の自動分析の原理および特徴、適合血の選択基準とその訳について解説していただいた。カラム凝集法の特徴と特有のトラブルシューティングでは、実際のケースをもとに解説していただいたり、適合血の選択基準では、輸血不適合が起きた場合にどのようなものが原因で、臨床上問題になるのか、また、ガイドラインの基準にも触れ解説していただいた。</p> <p>いずれも、実際の医療現場で考慮しなければならぬものであり、実臨床に直ちに役立つものであったと思われる。研修会にこられなかった技師に対しても受講生による伝達が望まれる内容であった。</p>



臨床検査関連研修会・講習会 (4)

<p>平成 28 年 10 月 22 日 (土) 13 : 00 ~ 16 : 00</p>	<p>平成 28 年度 第 3 回 臨床血液部門研修会</p>	<p>No. (160014068) 専門-20 点</p>
<p>静岡市立静岡病院 1 2 F 講堂</p>	<p><テーマ> 血液分野の基礎について自信をつけよう！</p>	<p>【問い合わせ先】</p>
<p>会 員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p>1. 凝固検査に影響を及ぼす要因について ～採血から DOACs まで～ アイエル・ジャパン株式会社 血液凝固学術部 阪田 敏幸 先生</p> <p>2. 骨髓像の基礎 ～ 所見用紙のレイアウトに沿った基礎的な見方・所見のとり方 ～ 聖マリアンナ医科大学病院 臨床検査部 血液検査室 井本 清美 技師</p>	<p>独立行政法人 地域医療機能推進機構 三島総合病院 大橋 勝春</p>
	<p>今回は、第一講演に凝固検査の最近の話題ということで、採血から DOACs まで、凝固検査に影響を及ぼす要因について講演いただきます。</p>	<p>TEL 055-975-5545</p>
	<p>第二講演では骨髓像の基礎ということで、これから骨髓像を始める方や、見ているが自信がない！という方に、一般的な所見用紙の書き方をレイアウトに沿った形で講演いただきます。 新しく血液担当になられた方も是非御参加下さい。</p>	
	<p>事前申し込み不要。当日、直接会場にお越しください。</p>	

研修会・講習会の詳細は、開催案内やホームページでご確認下さい。
台風など天災の影響により開催が危ぶまれる場合は、必ずホームページでご確認下さい。

平成28年8月・9月・10月の行事予定

8月

- 6日(土) 平成28年度第2回 病理細胞部門研修会 : 静岡赤十字病院
31日(水)～9月4日(日)
第32回 世界医学検査学会 : 神戸国際会議場
神戸ポートピアホテル
神戸国際展示場
日時未定 静岡技理学会 : 技師会事務所

9月

- 1日(木)～9月4日(日)
第63回 日本臨床検査医学会学術集会 : 神戸国際会議場
神戸ポートピアホテル
神戸国際展示場
3日(土)～9月4日(日)
第65回 日本医学検査学会 : 神戸国際会議場
神戸ポートピアホテル
神戸国際展示場
10日(土) 平成28年度第2回 生物化学分析部門研修会 : 静岡県立総合病院
16日(金) 静岡県標準化事業 第8回 中西部地区意見交換会 : 市立島田市民病院

10月

- 22日(土) 平成28年度第3回 臨床血液部門研修会 : 静岡県立総合病院

☆ 会員投稿募集 ☆

技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。

※採用された方には粗品を進呈いたします。

ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部(編集責任者) 藺田明広まで sonoda.ghp.pref.shizuoka@gmail.com
会報7月号(抜粋カラー版)をホームページに掲載しましたので是非ご覧ください。